

## 溶存物質の簡易測定

Dissolved Matter Detector

# 検たろう

## CX-100 II

どれも約5分で  
測定完了!



1台で7種類測れるスグレ物です。  
検知管を目的に応じて替えるだけで7種類の  
溶存物質が手軽に測定できます。  
全種類とも測定時間は5分間と短時間測定が可能です。  
乾電池で作動するため電源の無い場所でも簡単に  
ご使用いただけます。  
現場での簡易測定やスクリーニングなどに最適です。

## ●仕様

名称	検たろう
型式	CX-100 II
測定原理	気相パージ・検知管法
測定水温	4~30℃
電源	単3アルカリ乾電池4本
寸法	220(W)×105(D)×235(H)mm
質量	約2kg
付属品	散気筒 1本 検知管カッター 1個 試料採取用シリンジ 1本 接続ゴム管 1本 テフロン栓 1個 単3アルカリ乾電池 4本

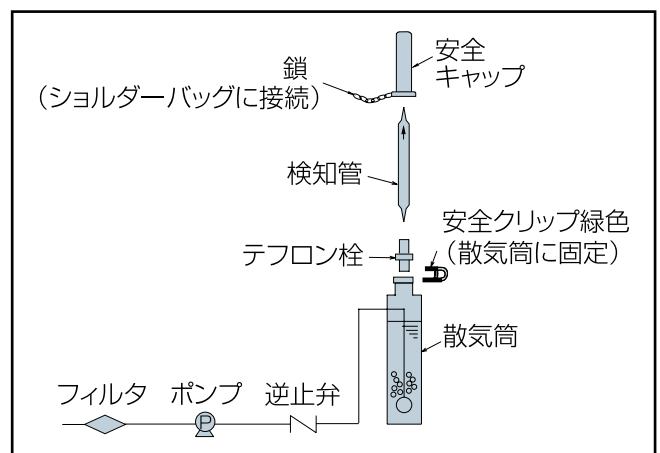
## 特長

- 1.非常に小型・軽量で現場での測定に適しています。
- 2.密閉容器内で試料水を曝気するため低濃度まで感度良く測定できます。
- 3.測定時の校正(標準液)が不要です。
- 4.試料水の採取が少量(10-50mL)で済みます。
- 5.温度補正不要で測定のパラツキが殆どありません。
- 6.試料水中の共存物質の影響を殆ど受けません。
- 7.清浄フィルタ内蔵により周囲ガスの影響を殆ど受けません。

## 測定原理

水中に溶け込んでいるオゾン、または微量の物質を送気ポンプにより清浄空気で一定時間エアパーゼさせ、水中から気化した物質を検知管により測定するものです。本測定法の特長は試料水中に溶け込んだ物質を強制的にガス化し追い出すため通常の気化平衡に影響されず、測定値の温度補正が不要であるということが上げられます。

## ●構成図



## 測定対象物1. 溶存オゾン

- 特長**
- 手分析と異なり残留塩素等、他物質の影響を殆ど受けません。
  - 紫外線吸収式のオゾン濃度計と相関があります。

## 測定範囲

測定対象	溶存オゾン	
測定範囲 [mg/L]	0.02-1.0	0.2-10.0
使用検知管型式	SL型	S型

## 用途

- 食品殺菌分野
- 飲料水、原料水殺菌工程
- 半導体製造工場での排水管理
- 他の溶存オゾン測定器の濃度チェック
- プール・浴場等の殺菌分野
- その他オゾン水利用分野

## 測定対象物2. アンモニア・溶存硫化物（水中硫化水素）

- 特長**
- 共存物質の影響を殆ど受けません。
  - 海水中のアンモニア濃度の測定が可能です。

## 測定範囲

測定対象	溶存硫化物	アンモニア	
測定範囲 [mg/L]	0.02-2.0	1.0-20.0	0.05-2.0
使用検知管型式	溶存硫化物SL型	溶存アンモニアHL型	溶存アンモニアSL型

※付属品 ①スポイト瓶 1本  
②pH調整液(200mL) 1個(溶存硫化物・アンモニア用があります)

## 用途

- 河川水、工場排水、上下水道等の水質監視
- 水産用水の水質チェック
- プラントにおける濃度管理
- 鑑賞魚用水の水質チェック

## 測定対象物3. 有機塩素系溶剤

- 特長**
- 排水基準値と水質環境基準値のどちらでも測定できます。
  - クリーニング排水の簡易測定も測定できます。
  - 土壌中の有機塩素系溶剤も測定できます。

## 測定範囲

測定対象	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	四塩化炭素
測定範囲 [mg/L]	0.02-0.30	0.01-0.25	0.3-3.0*	0.03-1.0
使用検知管型式	トリクロロエチレンSL型	テトラクロロエチレンSL型	1,1,1-トリクロロエタンSL型	四塩化炭素SL型

\*但し1,1,1-トリクロロエタンにつきましては温度補正が必要となります。

## 用途

- ガスクロ分析の希釈倍率決定用
- 工業用水の排出基準チェック
- 土壌汚染（ボーリング時）の現場チェック
- 地下水の水質チェック



荏原実業株式会社 計測器・医療本部 計測器営業部 <http://www.ejooo.com>

□東日本営業課 [ej-ozone@ejk.co.jp](mailto:ej-ozone@ejk.co.jp)  
□サービス営業課  
〒215-0033 川崎市麻生区栗木2-3-12  
TEL: 044-981-0560  
FAX: 044-981-0561

□西日本営業課 [ozon-osaka@ejk.co.jp](mailto:ozon-osaka@ejk.co.jp)  
〒541-0046 大阪市中央区平野町3-2-13  
平野町中央ビル5F  
TEL: 06-6231-3528  
FAX: 06-6231-2929

※カタログに記載されている仕様は改良のため予告なく変更することがあります

